# 山高タイムズ

令和５年度
第12号
（通巻第１３８号）

兵庫県立山崎高等学校
令和５年９月19日発行


## ◆森と食科の取組み

### 県庁緑化展示

森と食科３年生の課題研究でデザインを研究する生徒たちが県庁に緑化作品の展示をしました。県庁緑化展示は県下の農水産に関する学科のある高校が月ごとに展示をしていて、山崎高校は毎年８月の担当をしています。
今回の作品のテーマは「忘れられた音楽」です。森の中にひっそりと楽器が置かれている様子を木工品で表現しました。割れや反りなどで使えなくなった廃材や授業で間伐したスギ材を使っています。特にこだわったところはピアノとバイオリンで、細かなところまで再現するようにしました。
また、背景のフェンスは五線譜になっており、学校農業クラブの「FFJの歌」の一部分です。
生徒たち自身が納得のいく作品ができました。

▲2人で協力し、作品を完成させました

▲作品
「忘れられた音楽」

### 夏休み子どものくらしセミナー「木工教室」

兵庫県西播磨県民局西播磨消費者センターと連携をし、夏休み子どものくらしセミナー木工教室を行いました。
小学生24名が参加をしました。
開会式の後、森と食科の３年生がパペット劇「森からのメッセージ」と題して、森の役割や森を守ることの大切さを人形を使って分かりやすく説明をし、小学生も真剣に聞いていました。
そのあと、間伐材を使ってペン立てを作りました。
参加した小学生は、一生懸命取り組み、楽しんでくれました。
木の良さを伝える良い機会となりました。

▲小学生と一緒に製作

▲パペット劇
「森からのメッセージ」

### 高速道路サービスエリアにおける高校生考案メニューの開発　表彰式

８月27日（日）、高速道路サービスエリアにおける高校生考案メニューの開発の表彰式が宝塚北サービスエリアで行われました。
「兵庫県の食の魅力をPRできるメニュー」をテーマとして、県立高校生がメニューを開発しました。応募のあった全116作品の中から、５作品がメニュー化されることになり、そのうち本校生徒の作品が２作品選ばれました。「雪姫ポークの三種食べ比べ丼」（渡邊來瞳さん、寺本愛梨さん、金持緋里さん考案）と「兵庫がたっぷり。贅沢炊き込みご飯弁当」（秋武小枝さん、櫻井奏実さん、宮藤杏純さん考案）で、それぞれ最優秀賞と優秀賞を受賞しました。
「雪姫ポークの三種食べ比べ丼」は、12月１日～２月29日に西紀サービスエリア（下り線）レストランで、「兵庫がたっぷり。贅沢炊き込みご飯弁当」は、９月19日～12月24日に宝塚北サービスエリアフードコートで販売されます。

▲会場での様子

▲表彰式後の挨拶

▲記念撮影

### みかしほ学園77周年記念大会　どん1グランプリ

８月22日（火）、日本調理製菓専門学校で「どん1グランプリ」が行われました。森と食科３年生２チームが予選を通過し、本選に出場しました。
開会式の後、調理室に移動し、各チームそれぞれ、「推し」を表現した丼を調理しました。
プーさんとプーさんの仲間をテーマとした「Pooh丼」、日本各地のご当地ゆるキャラをテーマにした「ごとゆる丼」を作りました。見た目にも本当に美味しそうな出来上がりでした。
審査の結果、「Pooh丼」がアイディア賞を受賞しました。他の学校の工夫された作品を見ることもでき、とてもいい経験になりました。

▲ごとゆる丼・Pooh丼のできあがり!!

▲ごとゆる丼✨

▲Pooh丼✨

▲表彰式の様子

**次号も山高生の様子をお伝えします！次の号へGO！！**

本校WebページQRコード→